

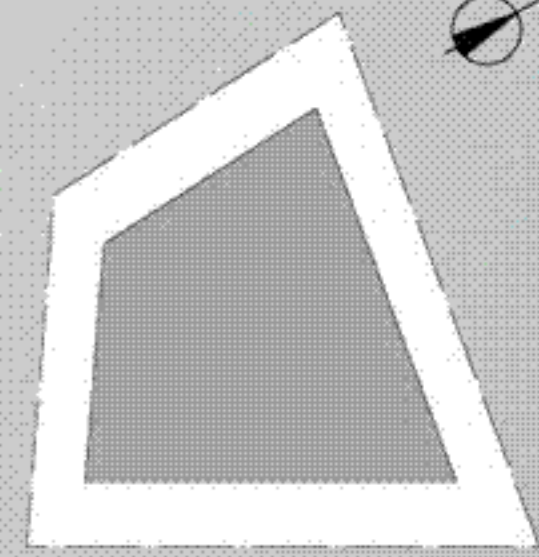
Void～自遊空間

法的に許される限りの白いキャンパスを用意し、そのキャンパスに思い通りのライフプランを描いて頂き、可変性があり、進化し続ける、そんな「生きた建築」をコンセプトとした住宅です。

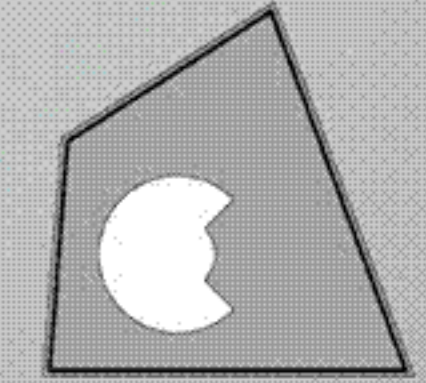
■主要用途：住宅
■概算工事費：3,800万円

■想定家族構成：夫婦2人 子供1人
■規模：鉄骨造+木造2階建
延床面積 178.35㎡(53.95坪)

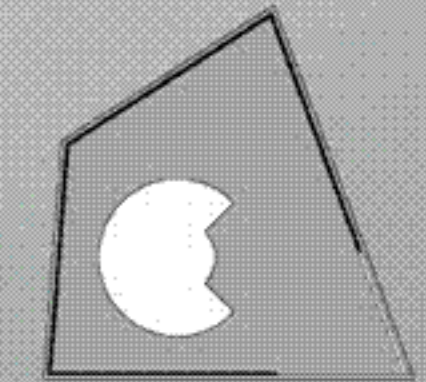
設計プロセス



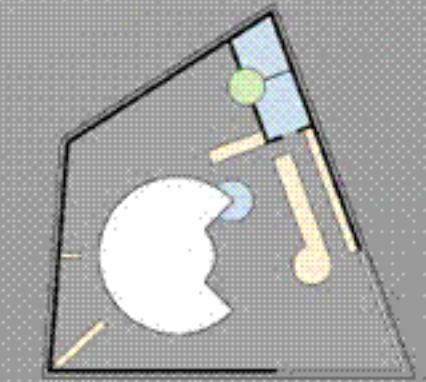
①敷地を規制ラインに沿ってトリミング



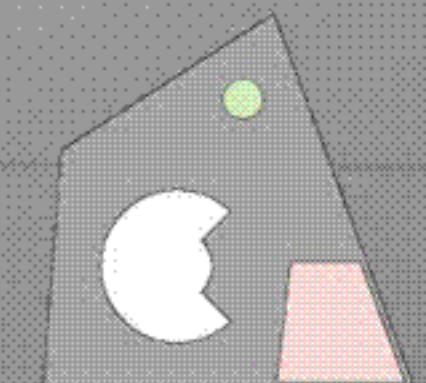
②法定建ぺい率を満たす様、中央に吹抜を配す



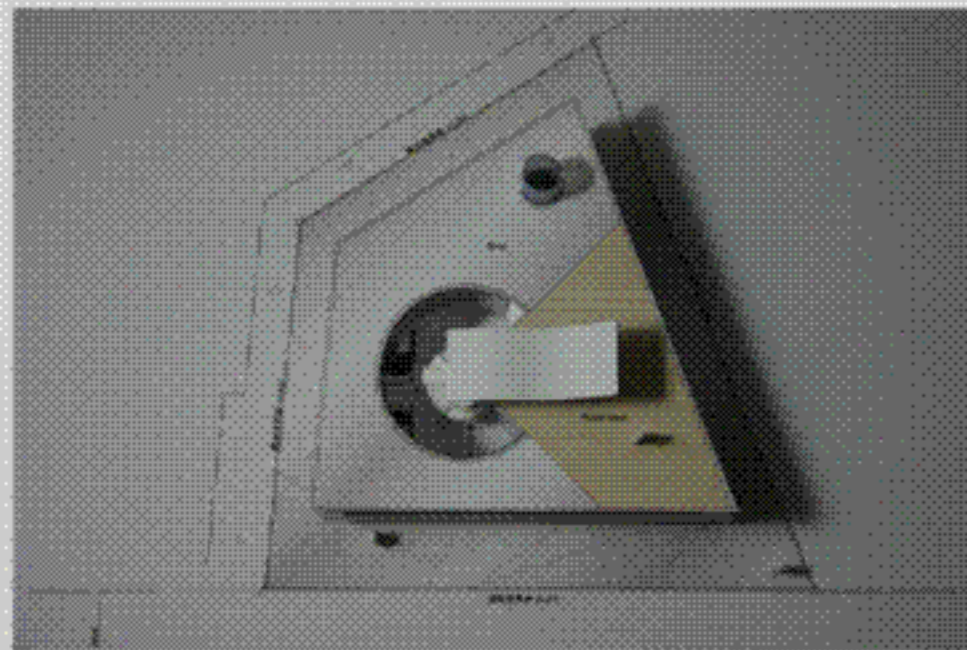
③夜景を眺める為の窓を北東に開ける



④各所要室を配置する



1F



■ 丸い吹抜(Void)

敷地周囲に住宅が建ち並ぶ環境ゆえ、プライバシーを確保するため北東の窓を除き閉鎖的な外観となっています。『丸い吹抜』により1階テラス・2階室内への採光及び通風を確保し、螺旋階段による1階～屋上への垂直動線が可能となりました。

■ 可変性 (Flexibility)

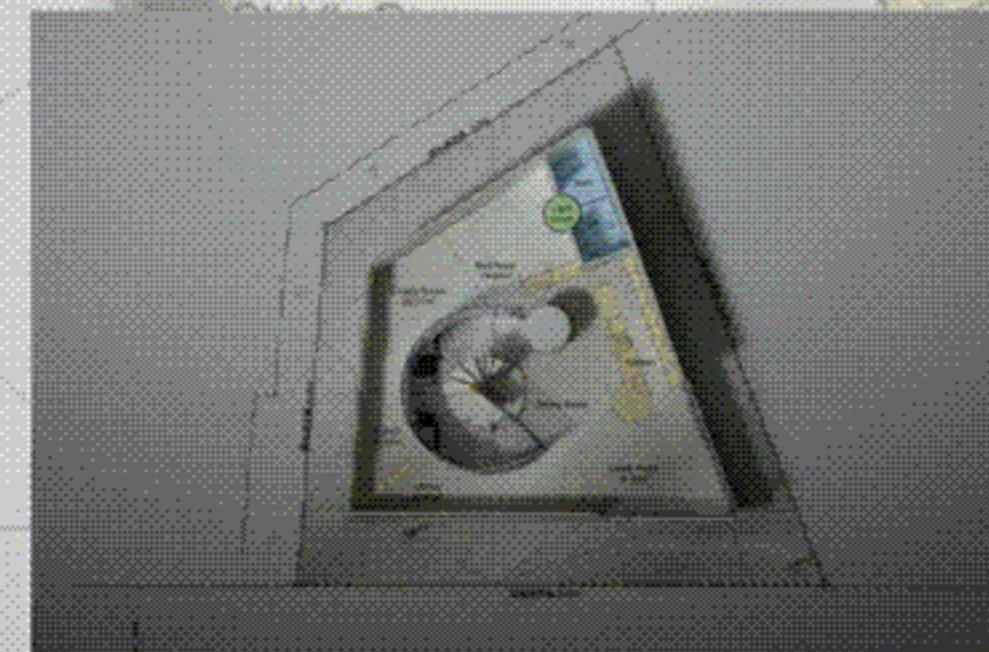
1階を鉄骨造、2階を木造とすることでプランの自由度を高め、ライフラインシャフト及びライフラインスペース(床下)により、将来的な改築が容易となりました。又、1階のテラスは床・天井がすでに出来ているので簡単な造作(壁)で自由に室を増設することが出来、将来的にカフェ、ギャラリー、ショップ等様々な用途にコンバージョンすることも可能です。

■ ゾーニングプロセス

『敷地を出ればすべてテラスにしてしまいたい』『出来るだけ広い家に住みたい』のキーワードを基に、ゾーニングのアウトラインを法的規制ライン(風致規制ライン)に沿ってトリミングし、法定建ぺい率を満たすよう中央に丸い吹抜を配し、敷地全体にコンクリートを敷き詰め、最大限にテラス(ピロティ)を取ることで敷地と生活空間を最大限に有効利用することが出来ます。

■ 設計コンセプト

クライアントのライフスタイルを想像してみた時に、私たちのコンセプトはひとつの住宅プランの提案ではなく、法的に許される限りの白いキャンパスを用意し、そのキャンパスに思い通りのライフプランを描いて頂き、可変性があり進化し続ける、そんな『生きた建築』を提案いたします。今回のプランはプロトタイプのひとつに過ぎませんが、当該敷地の可能性を究極に追求したプログラムの上にじっくり時間を掛けて、住宅というよりはクリエイティブな『自遊空間』を一緒に創り上げて行きたいと思っています。

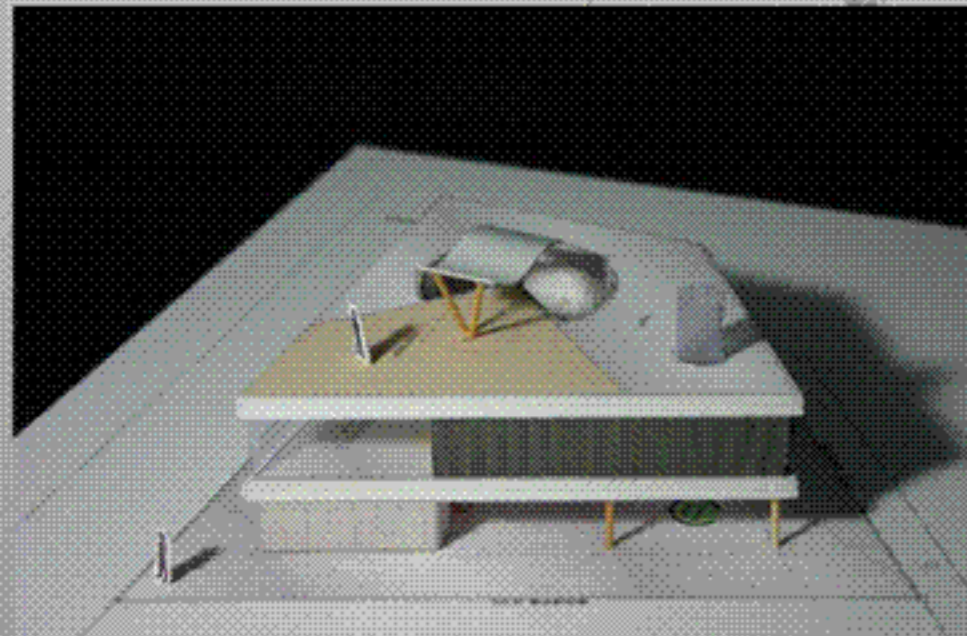
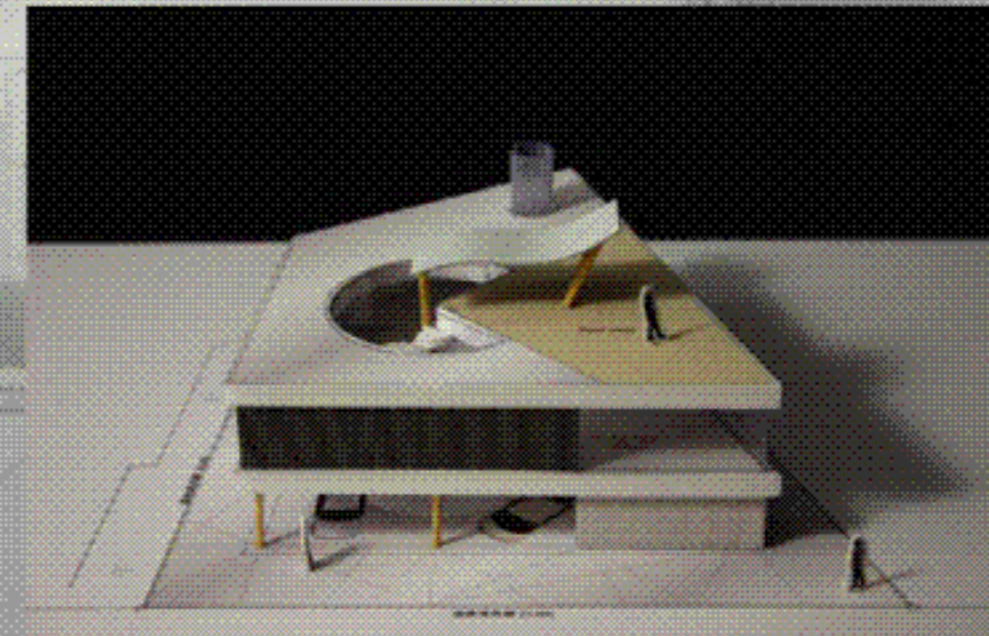
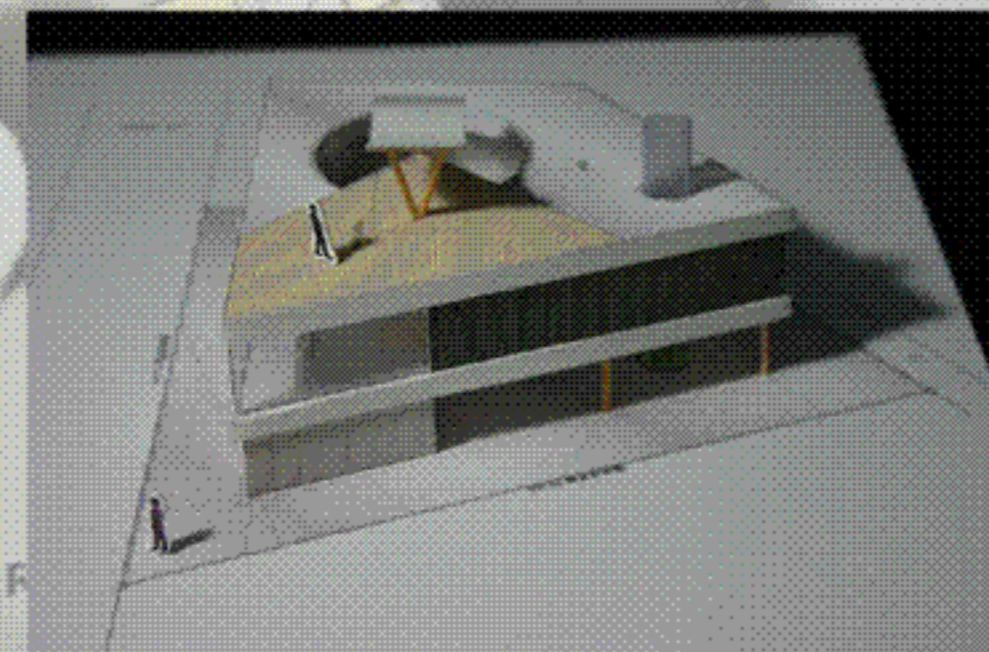


■ テラス (Pilot)

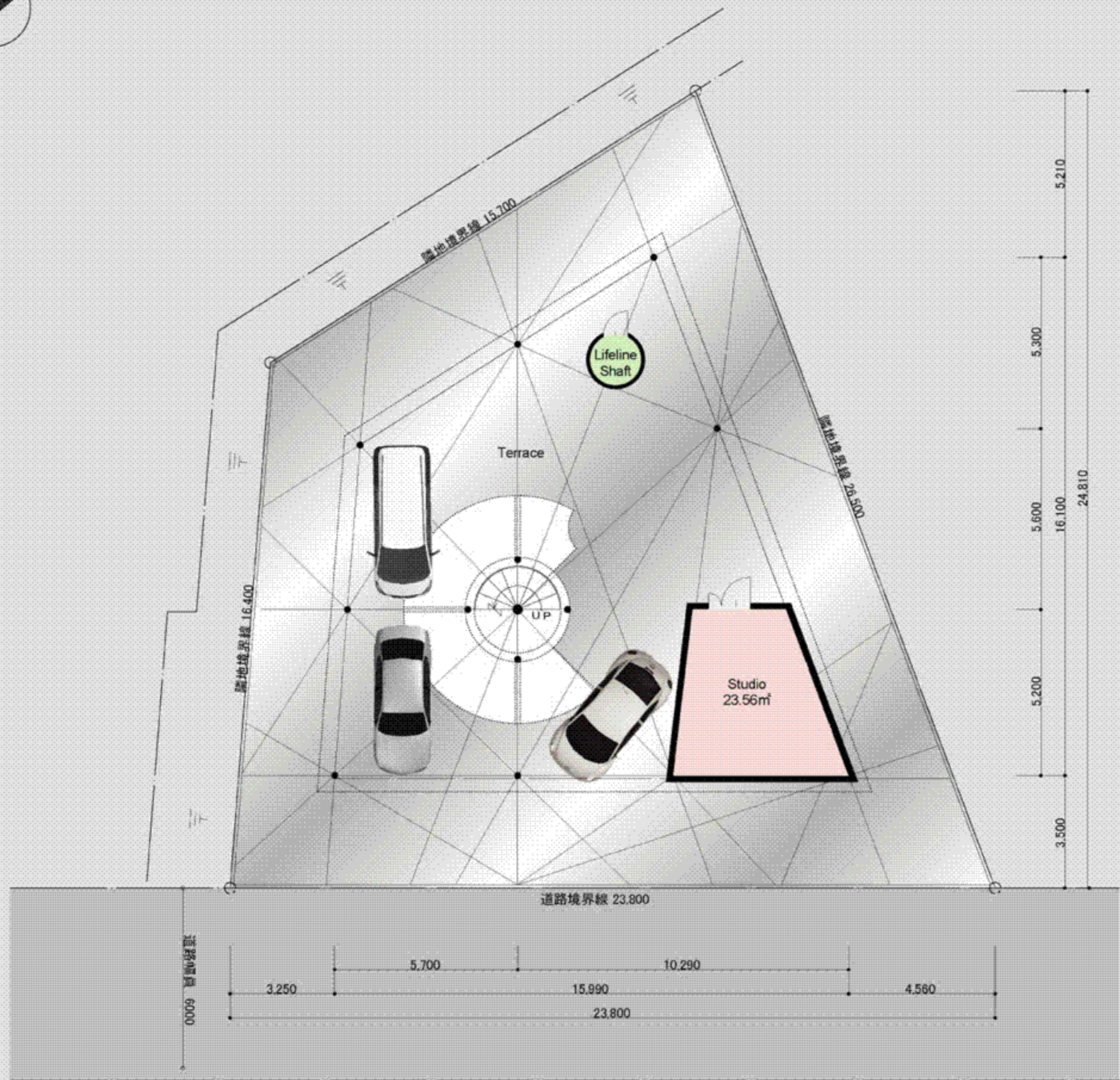
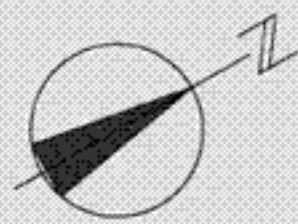
テラスをオープンスペースとすることで敷地全部を多目的用途に利用できます。
①車庫・駐車場としての利用(壁とシャッターでビルトインガレージ)
②屋外ミニコンサート会場としての利用
③屋外パーティ会場としての利用...etc

■ 夜景 (Night View)

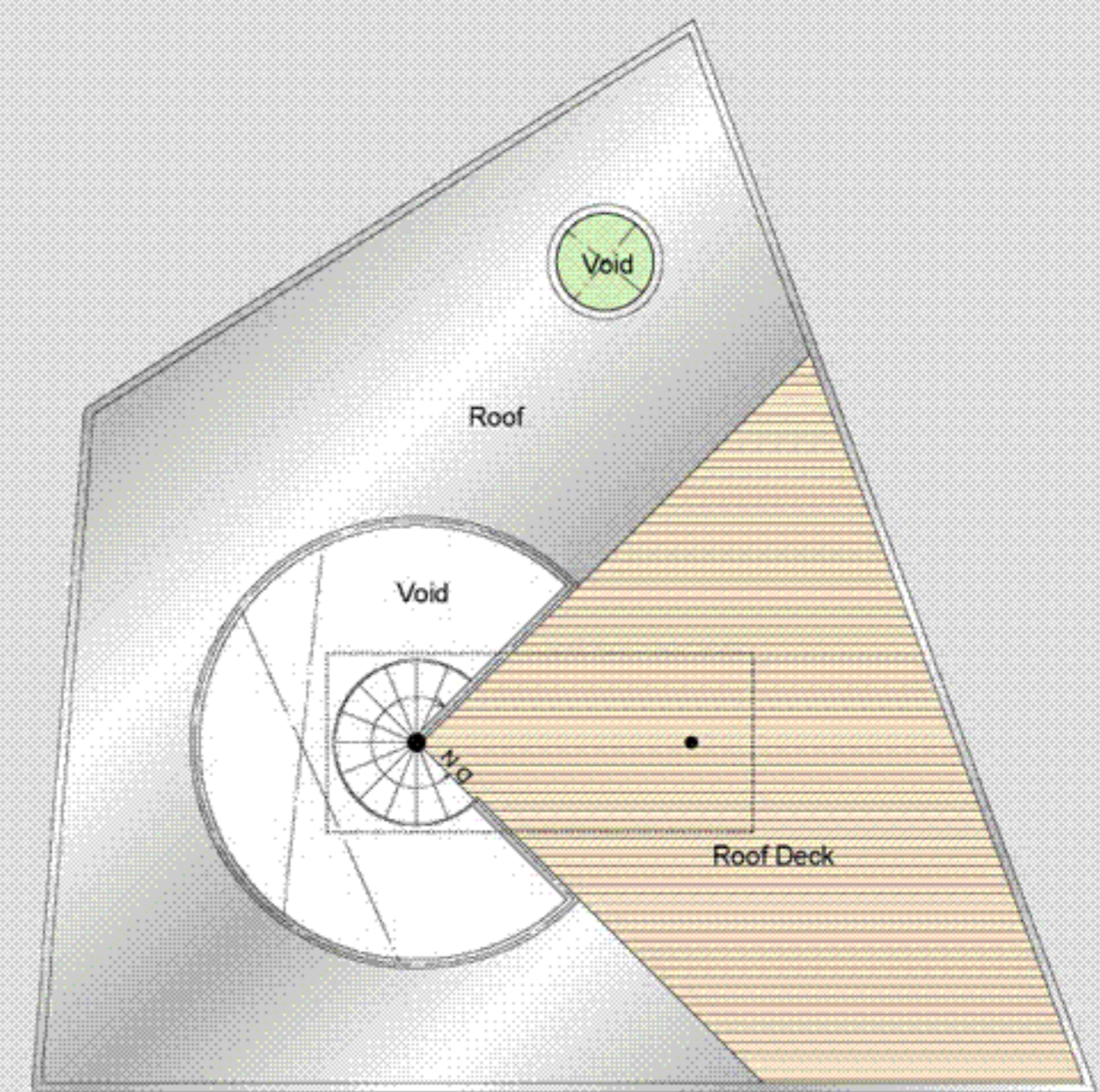
2階リビングから道路越しに夜景が一望できる北東に窓を大きく取り、北側隣家越しに夜景が一望できる屋上ルーフデッキを配することで、2つの夜景を楽しむことが出来ます。



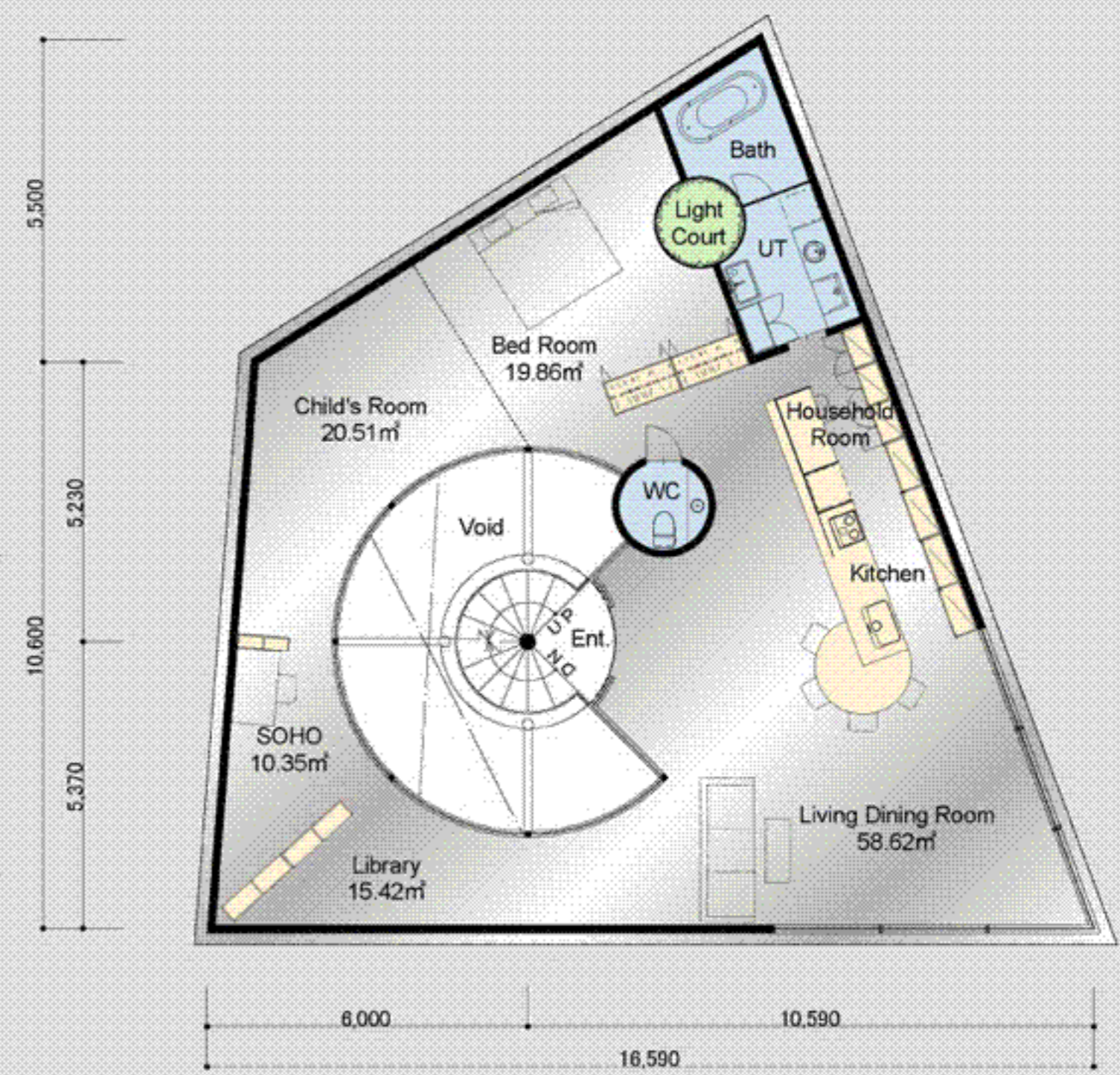
道線境界線 23.800



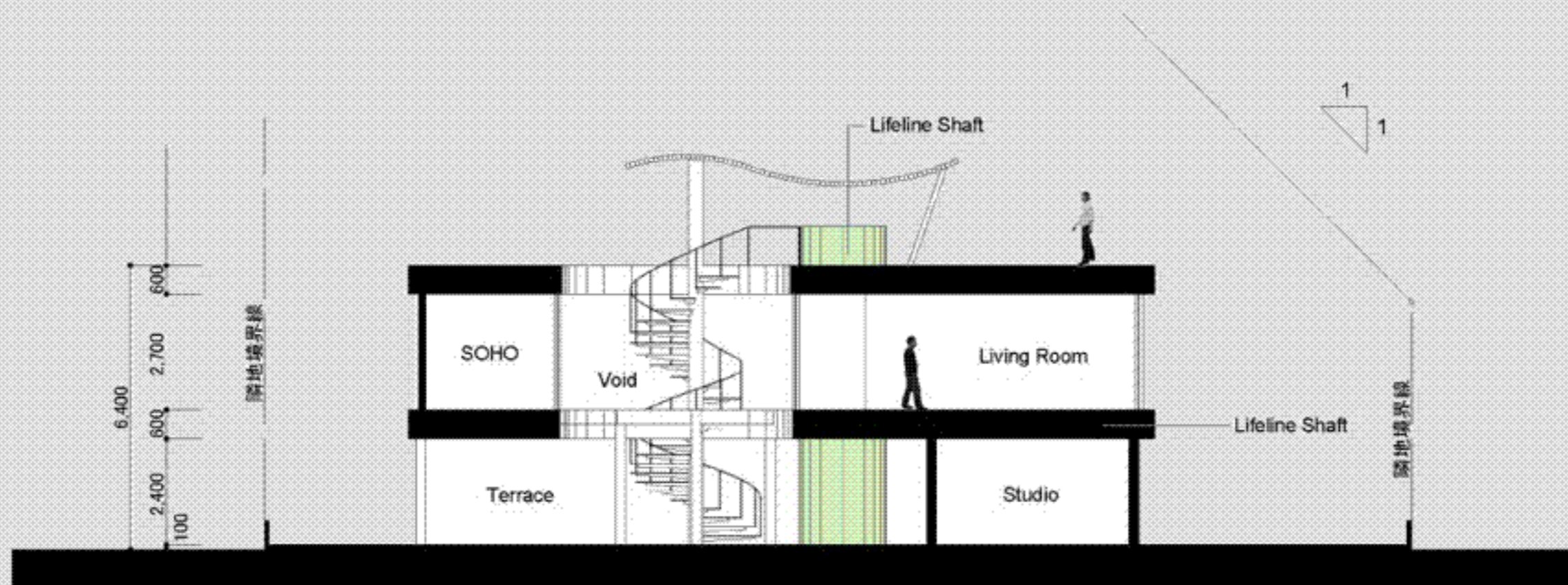
配置図兼1階平面図 S=1:150



R階平面図 S=1:150

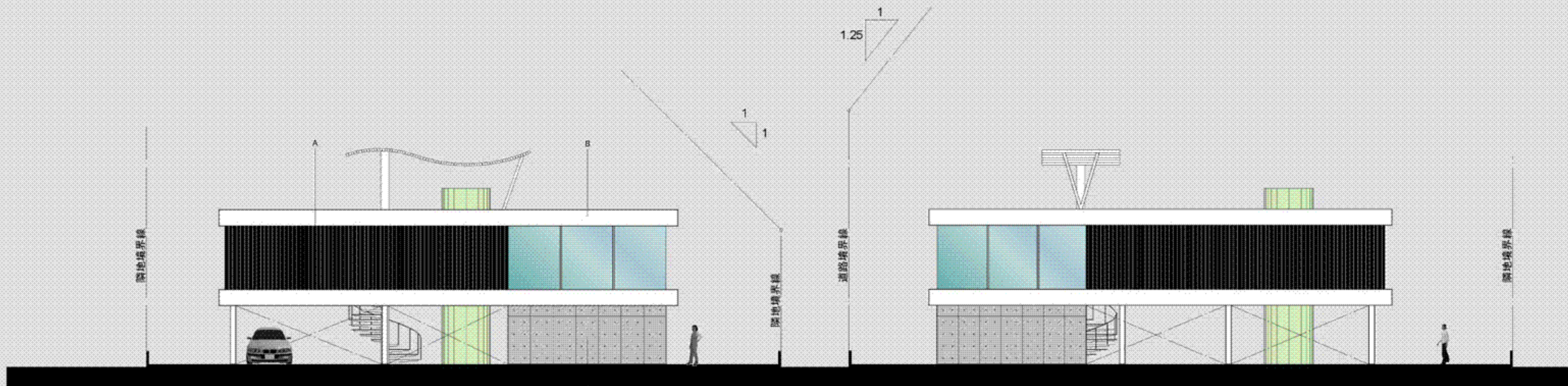


2階平面図 S=1:150



断面図 S=1:150

外部仕上	A	羽目板貼 ガードラック塗装
	B	フラットサイディング VP塗
	C	コンクリート化粧打放 浸透性撥水剤塗
内部仕上	床:コンクリート全コデ浸透性保護塗表	
	壁・天井:WEP塗 PB下地	



東立面図 S=1:150

北立面図 S=1:150

面積表	用途地域	第一種低層住居専用地域	建築面積	160.47㎡(48.54坪)	1 F	25.83㎡(7.81坪)	1 F	154.79㎡(46.82坪)(内ピロティ128.96㎡)
	構造	鉄骨造+木造	建ぺい率	30.99% < 40.00%	2 F	152.52㎡(46.14坪)	2 F	152.52㎡(46.14坪)
	敷地面積	401.31㎡(121.39坪)	容積率	44.44% < 80.00%	延床面積	178.35㎡(53.95坪)	施工面積	307.31㎡(92.98坪) > (65.00坪)